

アイリス Letter

保護者の皆様へ

2021年1月30日発行
第7号
広島女学院中学高等学校

聖書のことば

深い淵の底から、主よ、あなたを呼びます。
主よ、この声を聞き取ってください。
嘆き祈るわたしの声に耳を傾けてください。

詩編 130 編 1～2 節

そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。

ローマの信徒への手紙 5 章 3～4 節

3 学期が始まってから 3 週間経ちました。昨年のお大半がコロナ禍の生活でしたが、2021 年という新しい年を迎えた頃は、今年こそはと希望や夢を膨らませたことと思います。しかし、地元の広島を始め、状況は一層厳しくなっています。多くの方がこの状況に不安や疲れなどを覚えていると思いますが、学校生活は生徒の皆さん、保護者の皆さまの協力の下、全般において落ち着いているように思います。本当に感謝いたします。

1 月 23 日、2021 年度の中学入試を実施しました。受験生の健康が守られ、無事に実施できました。今回はコロナ対策のため、在校生は 5 日間もオフとなりましたが、有効な時間になりましたか。コロナで今までできていたことができなくなったものも多くありますが、逆にできなかったことができるようになったものもあると思います。

私事ですが、昨年の春からバラの栽培を始めました。簡単そうに見える水やりも実は奥深く、失敗も多くありますが、秋には透き通るように美しい花が咲きました。とてもうれしく思いました。バラがその美しい花を咲かせる時期はそれほど長くありません。厳寒の今の時期は春に向けての準備のときで、この寒さが次の美しい花につながるそうです。寒い冬を耐える間、なにもせずジッとしているのではなく、水や養分を摂取することで、次に花を咲かせるその時までバラはがんばっています。

生徒の歩みもまさにこのようなものであると思います。いつも咲きほこったり、楽しくうれしい時ばかりではないでしょう。「がんばる」と決めてもなかなか思うようにいかなかったり、悲しく苦しい思いをすることもあるでしょう。しかし、自分では輝いていないと思っている時こそ神さまに支えられていることをいつも覚えておきたいものです。

(校長)



2021 年度入試 推薦入試などの合格状況

(2021. 1. 20 現在)

1. 指定校推薦

- ・国際基督教大学 教養学部
 - ・早稲田大学 文化構想学部
先進理工学部
 - ・明治大学 法学部, 経営学部
 - ・青山学院大学 理工学部
 - ・立教大学 経済学部, 法学部
社会学部, 観光学部
異文化コミュニケーション学部
 - ・同志社大学 文学部 (2), 政策学部
経済学部
 - ・立命館大学 国際関係学部
 - ・芝浦工業大学 建築学部
 - ・明治学院大学 経済学部, 社会学部
 - ・甲南大学 経済学部
 - 広島女学院大学 人間生活学部 (2)
 - 関西学院大学 協定校推薦
社会学部 (2), 国際学部, 商学部 (2)
文学部, 教育学部 (2), 人間福祉学部
生命環境学部, 理学部, 法学部
建築学部
 - 同志社大学 協定校推薦
社会学部, 法学部, 政策学部, 心理学部
神学部, 生命医科学部, 文化情報学部
- 計 2
計 13
計 7
計 20

2. 学校推薦型選抜 (公募推薦)

- ・東京外国語大学 国際社会学部,
 - ・広島大学 総合科学部 (2)
理学部, 教育学部
 - ・岡山大学 GDP, 医学部
 - ・青山学院大学 文学部
 - ・東京理科大学 理工学部
 - ・中央大学 経済学部
 - ・関西学院大学 国際社会学部
生命環境学部 (2)
 - ・関西外国語大学 英語キャリア学部
 - ・聖マリアンナ医科大学 医学部
 - ・神戸女子大学 看護学部 (3)
 - ・立教大学 GLAP
 - ・広島女学院大学 人間生活学部
人文学部 (2)
 - ・多摩美術大学 美術学部
 - ・比治山大学 現代文化学部 (2)
 - ・広島修道大学 国際コミュニティ学部
 - ・安田女子大学 看護学部, 教育学部
現代ビジネス学部
 - ・エリザベト音楽大学 音楽学部
- 計 30

3. 総合型選抜 (旧AO)・自己推薦

- ・慶應義塾大学 法学部
 - ・早稲田大学 文化構想学部
国際教養学部
政治経済学部
 - ・大手前大学 国際看護学部
- 計 5

4. 短期大学

- ・比治山短期大学 美術学部
- 計 1



(進路指導部)

高校健康教育講演会報告

高校では、12月14日(月)に大阪総合教育支援研究所より原田孝先生をお招きし、「思春期の心の在り方を知る」というテーマでご講演いただきました。高校生という多感な時期に、様々な悩みや葛藤を抱く生徒は多くいます。そのような中で、自身の心の在り方を客観的に知ることは、悩みや葛藤を乗り越える上で大きな手助けになるのではないかと考え、いわば「心の健康」を意識しての実施でした。

アイデンティティが形成される中高生という時期における、「自身の心の守り方」、「自身の学びの特性を知ることの重要性」、「多様な価値観と出会い、将来をイメージしていくことの必要性」、「今求められている女性のリーダーシップ像」など、講演内容は多岐に渡りました。特に、「多様な価値観との出会い」については、私立学校の持つ設立の理念や、本校における聖書を通しての学びやグローバル教育などとも関連することが多いように感じました。

コロナ禍の影響で、ホールに集まることが出来ないため、リアルタイムの映像配信を各教室で視聴するという形にはなりましたが、多くの生徒に原田先生からのメッセージが届いたのではないかと感じています。(生徒支援部)

クリスマス献金報告

クリスマス献金(中高生徒、保護者・教職員)は、総額391,347円を、国内福祉施設、海外援助団体など39団体に寄付いたしました。コロナ禍の中、夜の女学院クリスマス中止の影響を懸念しておりましたが、昨年度以上に多く捧げていただきました。たくさんのご協力、ありがとうございます。皆様の尊いお志が、神様に豊かに用いられますようお願いしたいと思います。詳しい送り先はさくら連絡網の添付資料をごらんください。(宗教教育委員会)

高校卒業記念礼拝・中学特別礼拝(1/19)

高校3年生の登校日に合わせて、高校卒業記念礼拝・中学特別礼拝が、オンラインで各HRにて持たれ、辻学先生(女学院理事、広島大学総合科学部教授、新約聖書学者)より、メッセージをいただきました。

高校生には、コリントの信徒への手紙一4章18節「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」より、『マスクの後ろ側』と題して、「今、コロナ禍でマスクの着用を余儀なくされているが、人はだれしも、“マスク=お面”をつけて自分という人間を演じている。マスクの後ろ側の“本当の自分”と向き合うことは、不安定な今だからこそ必要なことではないか。自分はどんな人間で、何を求めて生きているのか、自分の本当に進みたい道を見つけてほしい。」と語って下さいました。受験にのぞむ一人一人に神様の導きと支えとを祈りたいと思います。

中学生には、ヨハネの手紙一4章12節「いまだかつて神を見た者はいません。わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくださり、神の愛がわたしたちの内です。」より、『神との距離、人との距離』と題して、「新型コロナ感染拡大の下、人との距離をとらざるを得ない状況があり、また、神がいるのならなぜこんなことが起こるのか、神などいないのではないかと神との距離も遠く感じられる。女学院の標語

『我らは神と共に働く者なり』とは、このような時だからこそ、私たちが身体的近さに頼らず、人と人との心の近さを取り戻すことで、共に生きている人が神様に大切にされていることを示していくことを求められているのではないか。まずは感染した人や特定の職業の人を差別するような、人と人との距離を遠くするような振る舞いを乗り越えていこう」と伝えて下さいました。

ホールに全校生徒が集えない中、録画ではありますが、久しぶりにパイプオルガンの奏楽のもと、礼拝を守りました。
(宗教教育委員会)

部活動の最終下校時刻のお知らせ

最終下校時刻の変更についてお知らせします。2月11日(木・祝日)より、最終下校時刻は中学生は18:00、高校生は18:15となります。ご家庭で帰宅時間の確認をお願いします。

(中学・高校生徒会)

保健室だより (7)

寒い日が続いています。じっとしていると、身体の動きが鈍くなりがちです。みなさん、体を動かすように心がけていますか？

運動を毎日の生活に取り入れると、血液の循環がよくなり、セロトニンというホルモンも出て、心も元気になるそうです。



家や庭の掃除、ヨガ、ピラティス、整体、ラジオ体操、ウォーキング、マラソン、登山などいろいろあります。身体を動かして、毎日元気よく過ごしていきたいものですね。
(保健室)

心の健康 (7)

最も寒い2月です。広島では外気の冷たい毎日が続きます。寒々とした景色や外気の冷たさに、心も体も縮こまってしまいます。心と身体は連係していますので、体で感じた寒さにも縮こまり、動きが鈍くなります。それにストレスの多い生活ですので、「癒し(いやし)」という言葉が身近に使われるようになりました。



その方法はいくつかあり、その1つに誰もが体験する「話す」ことがあります。話すというのは言葉を使うことで、「言葉と癒し」は深い関係にあります。話して表現するだけではなく、言葉には「情景」が付いていて、話すことで情景が心に思い浮かびます。これまでの心地よい情景を思い出す語らいで、景色の乏しい冬を家族で過ごしてほしいと願っています。
(カウンセラー)



今月の聖句

イエスは重い皮膚病を患っている人たちを見て、「祭司たちのところに行って、体を見せなさい」と言われた。彼らは、そこへ行く途中で清くされた。その中の一人は、自分がいやされたのを知って、大声で神を賛美しながら戻って来た。そして、イエスの足もとにひれ伏して感謝した。……イエスはその人に言われた。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」

(ルカによる福音書 17 章 14～16、19 節)

現在、新型コロナウイルスによる感染症が私たちの生活を脅かしていますが、かつてハンセン病は感染力が弱いにもかかわらず、無理解と偏見によって必要以上に恐れられ、療養所への強制隔離が行われていました。

塔和子さんは、1943年、13歳で家族と引き離され療養所に入所しました。戦後、特効薬プロミンによりハンセン病は完治しましたが、後遺症のため療養所にとどまり、2013年に亡くなるまで、70年間の療養所での暮らしの中で、1000篇以上の詩を制作しました。人間としての尊厳を奪われるような扱いを受けながらも、自分を表現すること、人と人との関わりを大切にすることを諦めずに生き続けたその人生に心打たれます。イエスもまた、罪人とされ社会から疎外されて生きてきた病人が、神を賛美し、人に感謝するその心を忘れていない、それがどれほど困難であるかを知っておられるからこそ、心打たれたのだらうと思います。

私たちも病を恐れるあまり、不当に他者を追い詰めるのではなく、このような時こそ人と人との関わりを大切にしていきたいと思います。

(1月12日 中学放送礼拝より 聖書科 T.M)

2月の行事予定表

1	月	
2	火	
3	水	[NC][EP]
4	木	
5	金	
6	土	振替休日(1月30日)高2進研ワーク模試 新入生オリエンテーション①
7	日	
8	月	
9	火	3限まで授業 土曜授業 (総) ① オラトリカルコンテスト 高1・2球技大会
10	水	[NC][EP]
11	木	建国記念の日 最終下校時刻変更(中)18:00(高)18:15
12	金	① 漢字検定(中1～3)
13	土	じよが<in Love
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	レト(受難節～4月3日(土)) [NC][EP]
18	木	
19	金	
20	土	高1・2小論文コンクール(3限～) 中学(L・総) 新入生オリエンテーション②
21	日	
22	月	
23	火	天皇誕生日
24	水	[NC]
25	木	国公立大学前期日程入試開始
26	金	
27	土	高3登校日 卒業礼拝リハーサル (L・総)
28	日	

NC・・・ノークラブデー

※行事予定は変更になることがあります。

